

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2015-198713

(P2015-198713A)

(43) 公開日 平成27年11月12日(2015.11.12)

(51) Int.Cl.		F 1		テーマコード (参考)		
A 4 7 F	5/10	(2006.01)	A 4 7 F	5/10	A	3 B 1 1 8
A 4 7 F	5/11	(2006.01)	A 4 7 F	5/11		

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 13 頁)

(21) 出願番号	特願2014-78310 (P2014-78310)	(71) 出願人	000002897
(22) 出願日	平成26年4月7日 (2014.4.7)		大日本印刷株式会社
			東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号
		(74) 代理人	100085501
			弁理士 佐野 静夫
		(74) 代理人	100128842
			弁理士 井上 温
		(74) 代理人	100134821
			弁理士 西田 信行
		(72) 発明者	島 一成
			東京都新宿区榎町7番地 株式会社DNP
			エス・ピー・テック内
		Fターム(参考)	3B118 GA04 GA12 GA33

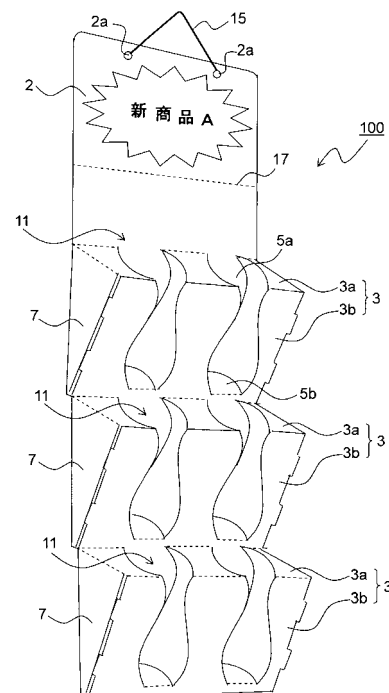
(54) 【発明の名称】 陳列棚

(57) 【要約】

【課題】コンパクトに折り畳み可能であり、設置場所で容易に組み立てられるとともに、二種類の商品の陳列棚として兼用可能な陳列棚を提供する。

【解決手段】陳列棚100は、天側折出板3aと前側折出板3bで構成される折出板3の折り出し方向、及び後側折込板5aと地側折込板5bで構成される折込板5の折り込み方向を変更するだけで、所定の商品情報が表示された第1面側に収納部11が形成された第1の状態と、第1面とは異なる商品情報が表示された第2面側に収納部11が形成された第2の状態とに組み立て可能である。

【選択図】 図5



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

所定の商品情報が表示された第 1 面と、該第 1 面とは異なる商品情報が表示された第 2 面と、を有し、前記第 1 面及び前記第 2 面に樹脂フィルム層が積層された紙製のブランク板から構成され、

天側折出板と、該天側折出板の下端縁に折り線を介して連設される前側折出板と、で構成される一以上の折出板と、

該折出板の内側に形成され、上端縁が前記天側折出板に連結された後側折込板と、該後側折込板の下端縁に折り線を介して連設され、下端縁が前側前側折出板に連結される地側折込板と、で構成される一以上の折込板と、

前記天側折出板の側端縁に折り線を介して連設される外側面形成板と、

前記前側折出板の側端縁に折り線を介して連設される内側面形成板と、

を備え、

前記折出板を前記第 1 面側に折り出し、前記折込板を前記第 2 面側に折り込んだ状態で、前記外側面形成板と前記内側面形成板のいずれか一方に形成された差し込み片を、他方に形成された差し込み孔に差し込むことにより、前記折出板と前記折込板とで囲まれた収納部が前記第 1 面側に形成された第 1 の状態に組み立てられ、

前記折出板を前記第 2 面側に折り出し、前記折込板を前記第 1 面側に折り込んだ状態で、前記差し込み片を前記差し込み孔に差し込むことにより、前記収納部が前記第 2 面側に形成された第 2 の状態に組み立てられることを特徴とする陳列棚。

【請求項 2】

前記差し込み片は、前記外側面形成板の前記前側折出板に近接する端縁に形成され、前記差し込み孔は、前記前側折出板と前記前側折出板との境界に沿って形成されており、

前記差し込み片を前記外側面形成板に対し垂直に折り曲げて前記差し込み孔に差し込むことにより、前記収納部が形成されることを特徴とする請求項 1 に記載の陳列棚。

【請求項 3】

前記折出板の上端に折り線を介して連続する表示板を備え、前記表示板の上下方向の略中央部には、前記表示板を水平方向に横断する屈曲線が形成されることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の陳列棚。

【請求項 4】

前記ブランク板は、2 枚の紙層と、該紙層の表面にそれぞれ形成される、前記第 1 面と前記第 2 面に対応する印刷層と、該印刷層の表面に積層される前記樹脂フィルム層と、前記各紙層の裏面側同士を接着する接着層と、を含む積層紙で形成されることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 3 のいずれかに記載の陳列棚。

【請求項 5】

前記収納部は、前記折込板の折り込みによって前記天側折出板に形成される天側開口部と、該天側開口部に連続するように前記前側折出板に形成される前側開口部と、から成る開口部を有し、

前記天側開口部は、前記収納部に収納される商品の外径よりも開口幅が大きく、前記前側開口部には、前記収納部に収納される商品の外径よりも小さい幅狭部が形成されることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 4 のいずれかに記載の陳列棚。

【請求項 6】

所定の商品情報が表示された第 1 面と、該第 1 面とは異なる商品情報が表示された第 2 面と、を有し、前記第 1 面及び前記第 2 面に樹脂フィルム層が積層された紙製のブランク板から構成され、

天側折出板と、該天側折出板の下端縁に折り線を介して連設される前側折出板と、で構成される一以上の折出板と、

該折出板の内側に形成され、上端縁が前記天側折出板に連結された後側折込板と、該後側折込板の下端縁に折り線を介して連設され、下端縁が前側前側折出板に連結される地側折込板と、で構成される一以上の折込板と、

前記天側折出板の側端縁に折り線を介して連設され、前記前側折出板に近接する端縁に差し込み片が形成された外側面形成板と、

前記前側折出板の側端縁に折り線を介して連設され、前記前側折出板との境界に沿って前記差し込み片が挿入される差し込み孔が形成された内側面形成板と、

前記折出板の上端に折り線を介して連続するとともに、上下方向の略中央部を水平方向に横断する屈曲線が形成された表示板と、

を備え、

前記折出板を前記第 1 面側または前記第 2 面側に折り出し、前記折込板を前記折出板と反対側に折り込んだ状態で、前記差し込み片を前記差し込み孔に差し込むことにより、前記天側折出板に形成される天側開口部と、該天側開口部に連続するように前記前側折出板に形成される前側開口部と、から成る開口部を有し、前記折出板と前記折込板とで囲まれた収納部が形成され、

前記折出板を前記第 1 面側に折り出し、前記折込板を前記第 2 面側に折り込むことにより、前記収納部が前記第 1 面側に形成された第 1 の状態に組み立てられ、

前記折出板を前記第 2 面側に折り出し、前記折込板を前記第 1 面側に折り込むことにより、前記収納部が前記第 2 面側に形成された第 2 の状態に組み立てられることを特徴とする陳列棚。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、コンパクトに折り畳み可能であり、設置場所で容易に組み立てられる陳列棚に関するものである。

【背景技術】

【0002】

従来、スーパーマーケットやドラッグストア等の店舗やショールームにおいて新商品の販促キャンペーンを行う場合、顧客に対し、その商品をいかに目立たせて強く印象付けるかが商品の購買チャンスを高めることにつながる。このように、顧客に商品を印象付ける手段として、商品に関する情報を表示した陳列棚に商品を配置するのが効果的である。

【0003】

このような陳列棚としては、組み立て前はコンパクトに折り畳んで設置場所への搬入を容易にするとともに、設置場所へ搬入された後は容易に且つ迅速に組み立て可能とすることが好ましい。また、設置スペースをとらないように吊り下げ式とすることが好ましい。例えば、特許文献 1 には、折出線を入れた折出板に、折出線を挟んで上下にわたるように部分的に切り抜いて形成した抜き板を、左右に分離して複数形成し、各抜き板には折出線と平行の折込線を入れ、折出線と折込線との折曲げ方向を逆にして収納域を形成するとともに、折出板の側縁に折線を介して延設した連結板どうしを連結することで、収納域に商品を収納していない状態でも収納域の膨れ状態が保持されるようにした側固定陳列枠が開示されている。

【先行技術文献】

【特許文献】

【0004】

【特許文献 1】特許第 3 9 5 7 4 8 7 号公報

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0005】

ところで、例えば販促キャンペーンを行う商品にバリエーションがある場合等、陳列棚を複数の商品に流用したいという要望がある。特許文献 1 の陳列棚では、収納域に収納可能な大きさであれば、別の商品も陳列することはできる。しかしながら、通常は陳列棚の表面には特定の商品に関する情報が表示されているため、陳列棚を他の商品に流用することは困難であった。

10

20

30

40

50

【 0 0 0 6 】

本発明は、上記問題点に鑑み、コンパクトに折り畳み可能であり、設置場所で容易に組み立てられるとともに、二種類の商品の陳列棚として兼用可能な陳列棚を提供することを目的としている。

【課題を解決するための手段】

【 0 0 0 7 】

上記目的を達成するために本発明は、所定の商品情報が表示された第1面と、該第1面とは異なる商品情報が表示された第2面と、を有し、前記第1面及び前記第2面に樹脂フィルム層が積層された紙製のブランク板から構成され、天側折出板と、該天側折出板の下端縁に折り線を介して連設される前側折出板と、で構成される一以上の折出板と、該折出板の内側に形成され、上端縁が前記天側折出板に連結された後側折込板と、該後側折込板の下端縁に折り線を介して連設され、下端縁が前側前側折出板に連結される地側折込板と、で構成される一以上の折込板と、前記天側折出板の側端縁に折り線を介して連設される外側面形成板と、前記前側折出板の側端縁に折り線を介して連設される内側面形成板と、を備え、前記折出板を前記第1面側に折り出し、前記折込板を前記第2面側に折り込んだ状態で、前記外側面形成板と前記内側面形成板のいずれか一方に形成された差し込み片を、他方に形成された差し込み孔に差し込むことにより、前記折出板と前記折込板とで囲まれた収納部が前記第1面側に形成された第1の状態に組み立てられ、前記折出板を前記第2面側に折り出し、前記折込板を前記第1面側に折り込んだ状態で、前記差し込み片を前記差し込み孔に差し込むことにより、前記収納部が前記第2面側に形成された第2の状態に組み立てられる陳列棚である。

10

20

【 0 0 0 8 】

また本発明は、上記構成の陳列棚において、前記差し込み片は、前記外側面形成板の前記前側折出板に近接する端縁に形成され、前記差し込み孔は、前記前側折出板と前記前側折出板との境界に沿って形成されており、前記差し込み片を前記外側面形成板に対し垂直に折り曲げて前記差し込み孔に差し込むことにより、前記収納部が形成されることを特徴としている。

【 0 0 0 9 】

また本発明は、上記構成の陳列棚において、前記折出板の上端に折り線を介して連続する表示板を備え、前記表示板の上下方向の略中央部には、前記表示板を水平方向に横断する屈曲線が形成されることを特徴としている。

30

【 0 0 1 0 】

また本発明は、上記構成の陳列棚において、前記ブランク板は、2枚の紙層と、該紙層の表面にそれぞれ形成される、前記第1面と前記第2面に対応する印刷層と、該印刷層の表面に積層される前記樹脂フィルム層と、前記各紙層の裏面側同士を接着する接着層と、を含む積層紙で形成されることを特徴としている。

【 0 0 1 1 】

また本発明は、上記構成の陳列棚において、前記収納部は、前記折込板の折り込みによって前記天側折出板に形成される天側開口部と、該天側開口部に連続するように前記前側折出板に形成される前側開口部と、から成る開口部を有し、前記天側開口部は、前記収納部に収納される商品の外径よりも開口幅が大きく、前記前側開口部には、前記収納部に収納される商品の外径よりも小さい幅狭部が形成されることを特徴としている。

40

【 0 0 1 2 】

また本発明は、所定の商品情報が表示された第1面と、該第1面とは異なる商品情報が表示された第2面と、を有し、前記第1面及び前記第2面に樹脂フィルム層が積層された紙製のブランク板から構成され、天側折出板と、該天側折出板の下端縁に折り線を介して連設される前側折出板と、で構成される一以上の折出板と、該折出板の内側に形成され、上端縁が前記天側折出板に連結された後側折込板と、該後側折込板の下端縁に折り線を介して連設され、下端縁が前側前側折出板に連結される地側折込板と、で構成される一以上の折込板と、前記天側折出板の側端縁に折り線を介して連設され、前記前側折出板に近接

50

する端縁に差し込み片が形成された外側面形成板と、前記前側折出板の側端縁に折り線を介して連設され、前記前側折出板との境界に沿って前記差し込み片が挿入される差し込み孔が形成された内側面形成板と、前記折出板の上端に折り線を介して連続するとともに、上下方向の略中央部を水平方向に横断する屈曲線が形成された表示板と、を備え、前記折出板を前記第 1 面側または前記第 2 面側に折り出し、前記折込板を前記折出板と反対側に折り込んだ状態で、前記差し込み片を前記差し込み孔に差し込むことにより、前記天側折出板に形成される天側開口部と、該天側開口部に連続するように前記前側折出板に形成される前側開口部と、から成る開口部を有し、前記折出板と前記折込板とで囲まれた収納部が形成され、前記折出板を前記第 1 面側に折り出し、前記折込板を前記第 2 面側に折り込むことにより、前記収納部が前記第 1 面側に形成された第 1 の状態に組み立てられ、前記折出板を前記第 2 面側に折り出し、前記折込板を前記第 1 面側に折り込むことにより、前記収納部が前記第 2 面側に形成された第 2 の状態に組み立てられる陳列棚である。

10

20

30

40

50

【発明の効果】

【0013】

本発明の第 1 の構成によれば、平坦状に折り畳んだブランク板の状態で設置場所への搬入が可能であり、保管スペースも小さい陳列棚となる。また、折出板、折込板、外側面形成板、及び内側面形成板を折り線に沿って折り曲げるだけで簡単に組み立てられるため、陳列棚の設置作業も容易となる。また、折出板の折り出し方向、及び折込板の折り込み方向を変更するだけで、所定の商品情報が表示された第 1 面側に収納部が形成された第 1 の状態と、第 1 面とは異なる商品情報が表示された第 2 面側に収納部が形成された第 2 の状態とを選択して組み立てることができる。従って、二種類の商品の陳列棚として兼用できる陳列棚となる。また、ブランク板の第 1 面及び第 2 面に樹脂フィルム層を積層することによりブランク板の強度を高めることができ、組み立て作業を繰り返し行った場合の折り線部分の破損を防止することができる。

【0014】

また、本発明の第 2 の構成によれば、上記第 1 の構成の陳列棚において、外側面形成板の前側折出板に近接する端縁に形成された差し込み片を外側面形成板に対し垂直に折り曲げ、前側折出板と前側折出板との境界に沿って形成された差し込み孔に差し込んで収納部を形成することにより、収納部に収納された商品の荷重が差し込み片と差し込み孔の係合方向である水平方向に対し垂直に作用するため、係合が外れにくくなる。また、商品の荷重が収納部の稜部に集中して加わるため、収納部の耐荷重を大きくすることができる。

【0015】

また、本発明の第 3 の構成によれば、上記第 1 又は第 2 の構成の陳列棚において、折出板の上端に折り線を介して連続する表示板を備えることにより、商品の宣伝を行う広告宣伝機能を一層高めた陳列棚となる。また、表示板の上下方向の略中央部を水平方向に横断する屈曲線を形成することにより、表示板に作用する荷重を逃がすことができ、表示板の縦方向の撓みを抑制することができる。また、屈曲部がリブの役割を果たすため横方向の曲げ強度が大きくなり、表示板の横方向の撓みも抑制することができる。さらに、表示板が屈曲することで、陳列棚を上方から下方に亘って壁面に沿った形状で吊り下げることができ、吊り下げ状態が安定する。

【0016】

また、本発明の第 4 の構成によれば、上記第 1 乃至第 3 のいずれかの構成の陳列棚において、2 枚の紙層と、各紙層の表面にそれぞれ形成される、第 1 面と第 2 面に対応する印刷層と、印刷層の表面に積層される樹脂フィルム層と、各紙層の裏面側同士を接着する接着層と、を含む積層紙を用いてブランク板を形成することにより、ブランク板を折り線に沿って繰り返し折り曲げた場合でもブランク板の破れを抑制することができ、印刷層も保護することができる。また、異なる印刷層が積層された 2 枚の紙層を貼り合わせることで、積層紙の製造工程を簡素化することができる。

【0017】

また、本発明の第 5 の構成によれば、上記第 1 乃至第 4 のいずれかの構成の陳列棚にお

いて、収納部は、折込板の折り込みによって天側折出板に形成される天側開口部と、天側開口部に連続するように前側折出板に形成される前側開口部と、から成る開口部を有し、天側開口部の開口幅を、収納部に収納される商品の外径よりも大きくすることにより、収納部への商品の収納、及び収納部からの商品の取り出しを、天側開口部を介して容易に行うことができる。また、前側開口部には、収納部に収納される商品の外径よりも小さい幅狭部を形成することにより、前側開口部からの商品の抜け落ちを防止することができる。

【 0 0 1 8 】

また、本発明の第 6 の構成によれば、折出板を第 1 面側または第 2 面側に折り出し、折込板を折出板と反対側に折り込んだ状態で、差し込み片を差し込み孔に差し込むことにより、天側折出板に形成される天側開口部と、該天側開口部に連続するように前側折出板に形成される前側開口部と、から成る開口部を有し、折出板と折込板とで囲まれた収納部が形成されるため、平坦状に折り畳んだブランク板の状態で設置場所への搬入が可能であり、折出板、折込板、外側面形成板、及び内側面形成板を折り線に沿って折り曲げるだけで簡単に組み立てられるため、設置作業も容易な陳列棚となる。また、折出板に連続する表示板を備えることにより、商品の宣伝を行う広告宣伝機能を一層高めた陳列棚となる。さらに、折出板を第 1 面側に折り出し、折込板を第 2 面側に折り込むことにより、収納部が第 1 面側に形成された第 1 の状態に組み立てられ、折出板を第 2 面側に折り出し、折込板を第 1 面側に折り込むことにより、収納部が第 2 面側に形成された第 2 の状態に組み立てられるため、二種類の商品の陳列棚として兼用できる陳列棚となる。

10

【 図面の簡単な説明 】

20

【 0 0 1 9 】

【 図 1 】 本発明の一実施形態に係る陳列棚 1 0 0 のブランク板 1 を第 1 面側から見た平面図

【 図 2 】 本発明の一実施形態に係る陳列棚 1 0 0 のブランク板 1 を第 2 面側から見た平面図

【 図 3 】 陳列棚 1 0 0 のブランク板 1 を構成する積層紙 3 0 の断面図

【 図 4 】 本実施形態の陳列棚 1 0 0 の組み立て途中の状態を示す斜視図であり、図 1 の状態から折出板 3 を第 1 面側に折り出し、折込板 5 を第 2 面側に折り込んで収納部 1 1 が形成された状態を示す図

【 図 5 】 第 1 面側に収納部 1 1 が形成された第 1 の状態に組み立てられた陳列棚 1 0 0 の斜視図

30

【 図 6 】 第 1 の状態に組み立てられた陳列棚 1 0 0 の収納部 1 1 の正面図

【 図 7 】 収納部 1 1 を図 6 の左方向から見た側面図

【 図 8 】 陳列棚 1 0 0 を壁面 2 1 に吊り下げた状態を示す部分側面図

【 図 9 】 本実施形態の陳列棚 1 0 0 の組み立て途中の状態を示す斜視図であり、図 2 の状態から折出板 3 を第 2 面側に折り出し、折込板 5 を第 1 面側に折り込んで収納部 1 1 が形成された状態を示す図

【 図 1 0 】 第 2 面側に収納部 1 1 が形成された第 2 の状態に組み立てられた陳列棚 1 0 0 の斜視図

40

【 発明を実施するための形態 】

【 0 0 2 0 】

以下、図面を参照しながら本発明の実施形態について説明する。なお、以下に示す各図面においては、折り線を点線、切り込み線を実線で示すものとする。図 1 及び図 2 は、それぞれ本発明の一実施形態に係る陳列棚 1 0 0 のブランク板 1 を第 1 面側及び第 2 面側から見た平面図である。

【 0 0 2 1 】

図 1 に示すように、陳列棚 1 0 0 のブランク板 1 は、積層紙 3 0 (図 3 参照) を所定の形状に打ち抜いて形成されており、表示板 2 と、表示板 2 の下端縁に折り線 L 1 ~ L 3 を介して順次連設される複数 (ここでは 3 枚) の折出板 3 と、各折出板 3 の内側に形成された複数 (ここでは 2 枚) の折込板 5 と、各折出板 3 の側端縁に折り線 L 9 を介して連設さ

50

れる外側面形成板 7、及び、折り線 L 10 を介して連設される内側面形成板 9 とで構成される。

【0022】

表示板 2 は、絵や写真、文字等が印刷されることで商品の宣伝を行う部分である。表示板 2 の第 1 面側には、陳列棚 100 に陳列される商品（新商品 A）に関する情報が印刷されている。一方、図 2 に示すように、表示板 2 の第 2 面側には、陳列棚 100 に陳列される他の商品（新商品 B）に関する情報が印刷されている。表示板 2 の上部には、吊り下げ用の紐 15（図 5 参照）を通す抜き穴 2a が形成されている。また、表示板 2 の上下方向（天地方向）の略中央部には、表示板 2 を水平方向に横断する折り罫から成る屈曲線 17 が形成されている。

10

【0023】

折出板 3 は、天側折出板 3a と、天側折出板 3a の下端縁に折り線 L 4 ~ L 6 を介して連設される前側折出板 3b とで構成されている。折込板 5 は、天側折出板 3a の上端縁（折り線 L 1 ~ L 3）から折り線 L 4 ~ L 6 を跨いで前側折出板 3b の下部まで延びる一对の切り込み線 10 によって形成され、後側折込板 5a と、後側折込板 5a の下端縁に折り線 L 7 を介して連設される地側折込板 5b とで構成されている。天側折出板 3a と後側折込板 5a の連結部分には折り線 L 1 ~ L 3 が形成されておらず、前側折出板 3b と地側折込板 5b の連結部分には折り線 L 8 が形成されている。

【0024】

外側面形成板 7 は直角三角形状であり、天側折出板 3a の側端縁に折り線 L 9 を介して連設される。前側折出板 3b に近接する外側面形成板 7 の端縁（下辺）は前側折出板 3b の側端縁と略同一の長さであり、2 つの差し込み片 7a が形成されている。

20

【0025】

内側面形成板 9 は、前側折出板 3b の側端縁に折り線 L 10 を介して連設される。内側面形成板 9 と前側折出板 3b の側端縁との境界（折り線 L 10）に沿って、平面視コ字状の差し込み孔 9a が形成されている。差し込み孔 9a は、陳列棚 100 を組み立てたとき外側面形成板 7 の差し込み片 7a に重なる位置に形成されており、差し込み孔 9a の開口幅は、差し込み片 7a の幅方向寸法よりも僅かに大きくなっている。

【0026】

なお、表示板 2 のみでなく、折出板 3、外側面形成板 7 等のブランク板 1 の他の部分についても、表示板 2 に合わせて、第 1 面側に商品（新商品 A）に関する情報を印刷し、第 2 面側に他の商品（新商品 B）に関する情報を印刷しておくことが好ましい。

30

【0027】

図 3 は、陳列棚 100 のブランク板 1 を構成する積層紙 30 の断面図である。積層紙 30 は、紙層 31 と、印刷層 32 と、樹脂フィルム層 33 と、接着層 34 とが積層された多層構造である。紙層 31 は、積層紙 30 の基材となる層である。紙層 31 としては、例えば目付量 250 ~ 350 g / m² のカード紙が用いられる。本実施形態では、2 枚の紙層 31 を接着層 34 によって貼り合わせた構成としている。

【0028】

印刷層 32 は、紙層 31 の表面に文字、図形、記号、模様等の所望の印刷模様を形成するための層である。印刷層 32 の形成方法としては、グラビア印刷、オフセット印刷、凸版印刷、スクリーン印刷、転写印刷、フレキソ印刷等の印刷方式により紙層 31 の表面に所望の印刷模様を形成する。

40

【0029】

樹脂フィルム層 33 は、印刷層 32 の汚れや傷付きを防止するとともに、ブランク板 1 の強度を高めるための層である。樹脂フィルム層 33 の形成方法としては、印刷層 32 の表面にポリプロピレン（PP）フィルム、ポリエチレンテレフタレート（PET）フィルム等のフィルム層をドライラミネート法、熱ラミネート法等によりラミネートする。

【0030】

接着層 34 は、2 枚の紙層 31 の裏面同士を貼り合わせで 1 枚にするための層である。

50

接着層 3 4 としては、酢酸ビニル系接着剤、セルロース系接着剤等、紙層 3 1 同士を接着可能な種々の接着剤を用いることができる。

【 0 0 3 1 】

積層紙 3 0 の製造方法としては、先ず紙層 3 1 の表面に所定の印刷方法により印刷層 3 2 を積層する。このとき、ブランク板 1 の第 1 面側と第 2 面側の印刷に対応する、相異なる印刷層 3 2 が積層された 2 枚の紙層 3 1 を製造する。次に、各印刷層 3 2 の表面にフィルムをラミネートして樹脂フィルム層 3 3 を形成する。そして、第 1 面側と第 2 面側の印刷層 3 2 が積層された 2 枚の紙層 3 1 のうち、一方の紙層 3 1 の裏面側に接着層 3 4 を積層し、他方の紙層 3 1 の裏面側と貼り合わせて積層紙 3 0 とする。

【 0 0 3 2 】

このようにして製造された積層紙 3 0 を、所定の形状に打ち抜くと同時に、折り罫線から成る折り線 L 1 ~ L 1 0、屈曲線 1 7 を所定の位置に形成して図 1、図 2 に示したブランク板 1 が製造される。

【 0 0 3 3 】

次に、本実施形態の陳列棚 1 0 0 の組み立て手順について説明する。表示板 2 の第 1 面に記載された商品を陳列する場合、先ず、陳列棚 1 0 0 のブランク板 1 を図 1 に示すように第 1 面側を表向きにし、折り線 L 1 ~ L 3 に沿って谷折りに折り曲げ、折り線 L 4 ~ L 6 に沿って山折りに折り曲げることにより、天側折出板 3 a と前側折出板 3 b とを第 1 面側に折り出す。

【 0 0 3 4 】

次に、折り線 L 7 に沿って後側折込板 5 a と地側折込板 5 b とを谷折りに折り曲げ、折り線 L 8 に沿って地側折込板 5 b を前側折出板 3 b に対して山折りに折り曲げることにより、後側折込板 5 a と地側折込板 5 b とを第 2 面側に折り込む。これにより、図 4 に示すように、各折出板 3 に 2 箇所ずつ、計 6 箇所の収納部 1 1 が形成される。

【 0 0 3 5 】

次に、図 4 の状態から、外側面形成板 7、内側面形成板 9 を、それぞれ折り線 L 9、L 1 0 に沿って山折りに折り曲げる。そして、外側面形成板 7 に形成された差し込み片 7 a を、折り線 L 1 0 に沿って形成された差し込み孔 9 a に差し込む。これにより、収納部 1 1 の形状が保持され、図 5 に示すように、第 1 面側に収納部 1 1 が形成された状態（第 1 の状態）の陳列棚 1 0 0 が組み立てられる。組み立てられた陳列棚 1 0 0 は、収納部 1 1 に商品 2 0（図 7 参照）を収納した状態で、抜き穴 2 a に取り付けられた吊り下げ用の紐 1 5 により設置場所に吊り下げて使用する。

【 0 0 3 6 】

図 6 は、第 1 の状態に組み立てられた収納部 1 1 の正面図であり、図 7 は、収納部 1 1 を図 5 の左方向から見た側面図である。収納部 1 1 は、天側折出板 3 a、前側折出板 3 b、後側折込板 5 a、及び地側折込板 5 b により側面視矩形状をなしている。収納部 1 1 には、後側折込板 5 a 及び地側折込板 5 b の折り込みによって天側折出板 3 a に形成される天側開口部 1 2 a と、天側開口部 1 2 a に連続するように前側折出板 3 b に形成される前側開口部 1 2 b とから成る開口部 1 2 が形成されている。また、地側折込板 5 b と前側折出板 3 b との折り曲げ角 θ は略 90° となっており、収納部 1 1 は、地側折込板 5 b で商品 2 0 の底部を支持するとともに、前側折出板 3 b で商品 2 0 の前面側全域を支持している。

【 0 0 3 7 】

天側折出板 3 a に形成される天側開口部 1 2 a の開口幅 W 1 は、商品 2 0 の外径 L よりも大きくなっている。これにより、収納部 1 1 への商品 2 0 の収納、及び収納部 1 1 からの商品 2 0 の取り出しを、天側開口部 1 2 a を介して容易に行うことができる。また、前側折出板 3 b に形成される前側開口部 1 2 b には、開口部 1 2 からの商品 2 0 の抜け落ちを防止するために、商品 2 0 の外径 R よりも小さい開口幅 W 2 を有する幅狭部 1 3 が形成されている。

【 0 0 3 8 】

10

20

30

40

50

図 8 は、組み立てられた陳列棚 100 を壁面 21 に吊り下げた状態を示す部分側面図である。図 8 に示すように、陳列棚 100 を壁面 21 に沿って吊り下げ、収納部 11 に商品 20 を収納した状態では、商品 20 の荷重によって収納部 11 の裏面側の角部 11c が壁面 21 に当接する。このとき、表示板 2 が屈曲線 17 に沿って屈曲することにより、表示板 2 の縦方向（図 8 の上下方向）に作用する商品 20 の荷重を逃がすことができ、表示板 2 の縦方向の撓みを抑制することができる。

【0039】

また、例えば陳列棚 100 が壁面 21 のコーナー部に吊り下げられた場合には、表示板 2 を壁面 21 に沿って横方向（図 8 の紙面と垂直な方向）に湾曲させようとする力が作用するが、表示板 2 の屈曲部がリブの役割を果たすため曲げ強度が大きくなる。そのため、表示板 2 の横方向の撓みも抑制することができる。

10

【0040】

さらに、表示板 2 が屈曲することで、紐 15 を壁面 21 のフック 23 に引っ掛けたとき表示板 2 の上端と壁面 21 とが接近する。これにより、陳列棚 100 を上方から下方に亘って壁面 21 に沿った形状で吊り下げることができ、吊り下げ状態が安定する。

【0041】

一方、表示板 2 の第 2 面に記載された商品を陳列する場合、先ず、陳列棚 100 のブラנק板 1 を図 2 に示すように第 2 面側を表向きにし、折り線 L1 ~ L3 に沿って谷折りに折り曲げ、折り線 L4 ~ L6 に沿って山折りに折り曲げることにより、天側折出板 3a と前側折出板 3b とを第 2 面側に折り出す。

20

【0042】

次に、折り線 L7 に沿って後側折込板 5a と地側折込板 5b とを谷折りに折り曲げ、折り線 L8 に沿って地側折込板 5b を前側折出板 3b に対して山折りに折り曲げることにより、後側折込板 5a と地側折込板 5b とを第 1 面側に折り込む。これにより、図 9 に示すように、各折出板 3 に 2 箇所ずつ、計 6 箇所の収納部 11 が形成される。

【0043】

次に、図 9 の状態から、外側面形成板 7、内側面形成板 9 を、それぞれ折り線 L9、L10 に沿って山折りに折り曲げる。そして、外側面形成板 7 に形成された差し込み片 7a を、折り線 L10 に沿って形成された差し込み孔 9a に差し込む。これにより、収納部 11 の形状が保持され、図 10 に示すように、第 2 面側に収納部 11 が形成された状態（第 2 の状態）の陳列棚 100 が組み立てられる。収納部 11 の構成については、図 6、図 7 に示した第 1 の状態と全く同様であるため説明を省略する。

30

【0044】

図 5 または図 10 のように組み立てられた陳列棚 100 は、差し込み片 7a を差し込み孔 9a から引き抜いた後、折出板 3 及び折込板 5 を正面側及び背面側（第 1 面側及び第 2 面側）から押圧することで、再び図 1、図 2 に示した平坦なブラנק板 1 の状態に折り畳まれる。

【0045】

本実施形態の陳列棚 100 は、コンパクトに折り畳んだ状態で設置場所への搬入が可能であり、保管スペースも小さくなる。また、折出板 3、折込板 5、外側面形成板 7、及び内側面形成板 9 を折り線 L1 ~ L10 に沿って折り曲げるだけで簡単に組み立てられるため、陳列棚 100 の設置作業も容易となる。

40

【0046】

また、折出板 3 の折り出し方向、及び折込板 5 の折り込み方向を変更するだけで、図 5 に示したような第 1 面側に収納部 11 が形成された第 1 の状態と、図 10 に示したような第 2 面側に収納部 11 が形成された第 2 の状態とを選択して組み立てることができる。従って、二種類の商品の陳列棚として兼用できる陳列棚 100 となる。また、差し込み片 7a と差し込み孔 9a との係合を外して折出板 3 の折り出し方向、及び折込板 5 の折り込み方向を変更するだけで、第 1 の状態と第 2 の状態とを簡単に切り替え可能となる。

【0047】

50

また、図 3 に示したような、第 1 面側及び第 2 面側に樹脂フィルム層 33 が積層された積層紙 30 を用いてブランク板 1 を形成することにより、ブランク板 1 を折り線 L1 ~ L10 に沿って繰り返し折り曲げた場合でもブランク板 1 の破れを抑制することができ、印刷層 32 も保護することができる。従って、設置場所で第 1 の状態と第 2 の状態とを何度も切り替えて使用可能な陳列棚 100 となる。また、異なる印刷層 32 が積層された 2 枚の紙層 31 を貼り合わせることで、1 枚の紙層 31 の両面に印刷層 32 を積層する構成に比べて製造工程が簡素化される。

【0048】

また、本実施形態の陳列棚 100 は、外側面形成板 7 に形成された差し込み片 7a を直角に折り曲げ、内側面形成板 9 と前側折出板 3b の境界（収納部 11 の稜部）に形成された差し込み孔 9a に差し込むことにより収納部 11 の形状が保持される。これにより、収納部 11 に収納された商品 20 の荷重が差し込み片 7a と差し込み孔 9a の係合方向（水平方向）に対し垂直に作用するため、係合が外れにくくなる。また、商品 20 の荷重が収納部 11 の稜部に集中して加わるため、例えば外側面形成板 7 と内側面形成板 9 とに切り込みを入れて形成した差し込み片同士を連結させる構成に比べて収納部 11 の耐荷重を大きくすることができる。

【0049】

その他本発明は、上記実施形態に限定されず、本発明の趣旨を逸脱しない範囲で種々の変更が可能である。例えば、上記実施形態では、収納部 11 が横方向に 2 列、縦方向に 3 列の計 6 箇所形成された多段式の陳列棚 100 としたが、収納部 11 の個数や大きさは陳列する商品 20 の形状や大きさ、重量等に応じて適宜変更可能であり、例えば収納部 11 が 1 箇所であっても良い。

【0050】

また、上記実施形態では、図 7 に示したように、収納部 11 は地側折込板 5b と前側折出板 3b とのなす角度 θ を略 90° とすることにより、地側折込板 5b で商品 20 の底部を支持するとともに、前側折出板 3b で商品 20 の前面側全域を支持しているが、例えば、地側折込板 5b と前側折出板 3b とのなす角度 θ を 90° より小さくして、地側折込板 5b で商品 20 の底部を支持するとともに、前側折出板 3b で商品 20 の前面側上部を支持するようにしても良い。

【0051】

また、上記実施形態では、外側面形成板 7 の差し込み片 7a を内側面形成板 9 の差し込み孔 9a に差し込むことで収納部 11 の形状を保持したが、内側面形成板 9 に差し込み片を形成して外側面形成板 7 のスリットに差し込む構成としても良い。

【0052】

また、表示板 2 に対する収納部 11 の傾きも、天側折出板 3a と前側折出板 3b、及び後側折込板 5a と地側折込板 5b の寸法のバランスによって任意に変更可能である。さらに、陳列棚 100 の全体形状や大きさについても特に制限はなく、設置場所やデザイン性に応じて適宜変更することができる。

【産業上の利用可能性】

【0053】

本発明は、折り畳んだ状態で搬入され、設置場所で立体形状に組み立てられる陳列棚に利用可能である。本発明の利用により、コンパクトに折り畳んだ状態での搬入や容易且つ迅速な組み立てが可能で、組み立て後の形態も安定したものとなる。また、第 1 面側に収納部が形成された組み立て状態と、第 2 面側に収納部が形成された組み立て状態とを切り替えることで、二種類の商品の陳列棚として兼用できる陳列棚を提供することができる。

【符号の説明】

【0054】

1	ブランク板
2	表示板
2a	抜き穴

10

20

30

40

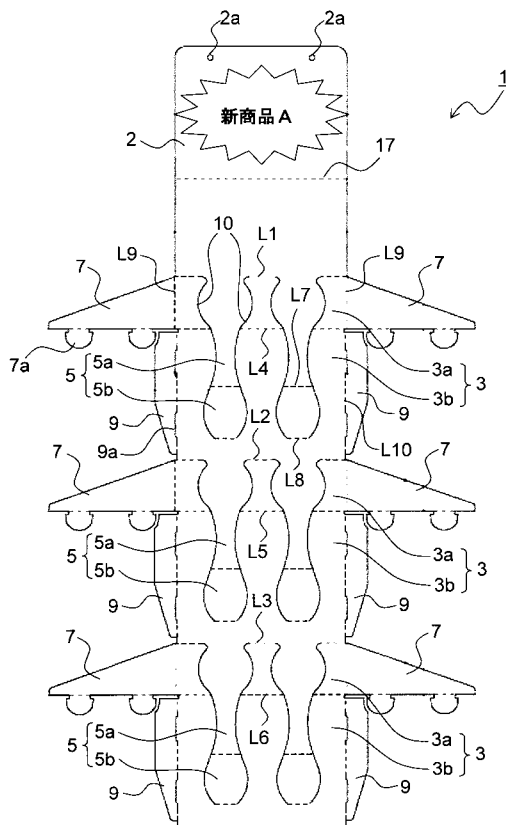
50

3	折出板
3 a	天側折出板
3 b	前側折出板
5	折込板
5 a	後側折込板
5 b	地側折込板
7	外側面形成板
7 a	差し込み片
9	内側面形成板
9 a	差し込み孔
1 1	収納部
1 2	開口部
1 2 a	天側開口部
1 2 b	前側開口部
1 3	幅狭部
1 5	紐
1 7	屈曲線
2 0	商品
3 0	積層紙
3 1	紙層
3 2	印刷層
3 3	樹脂フィルム層
3 4	接着層
1 0 0	陳列棚
L 1 ~ L 1 0	折り線

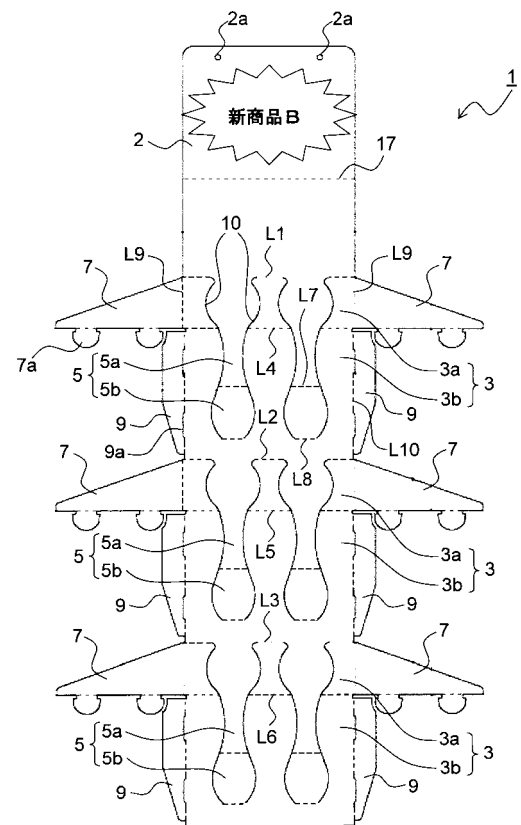
10

20

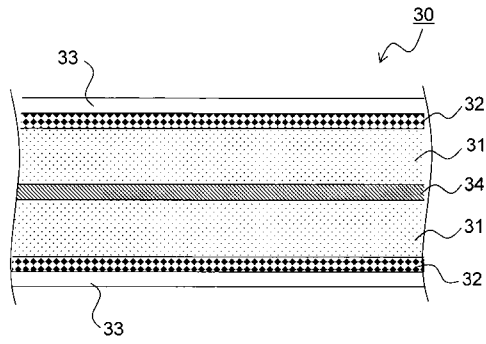
【図 1】



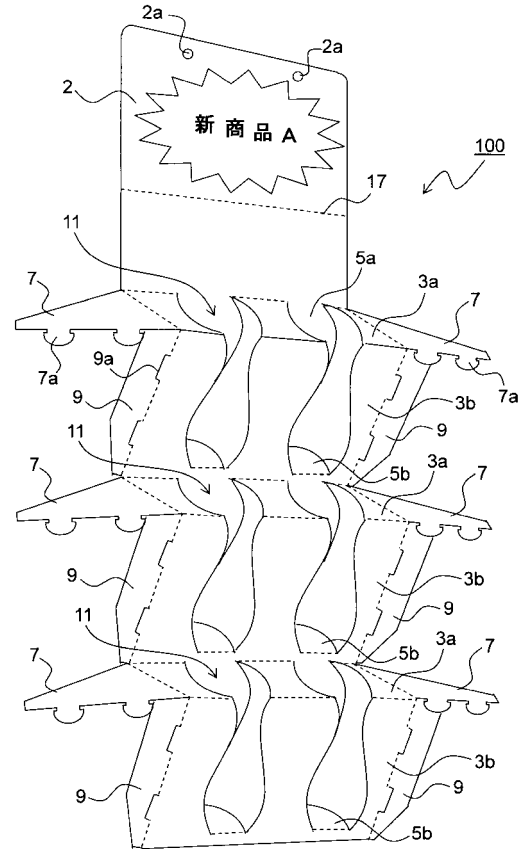
【図 2】



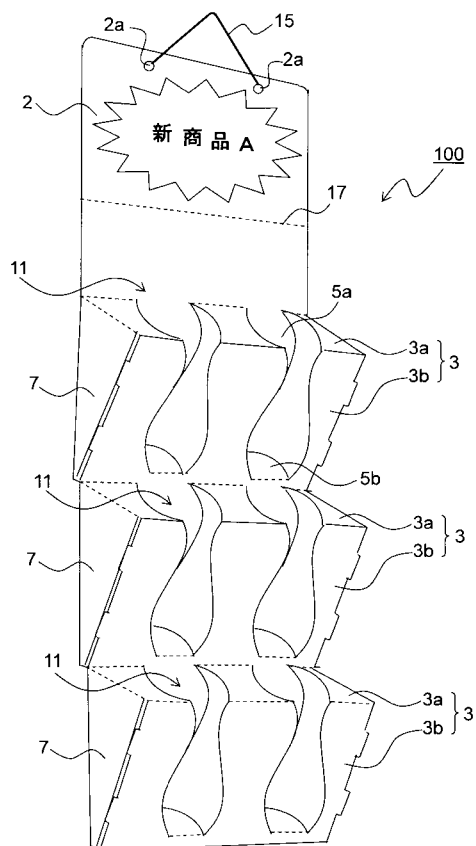
【図 3】



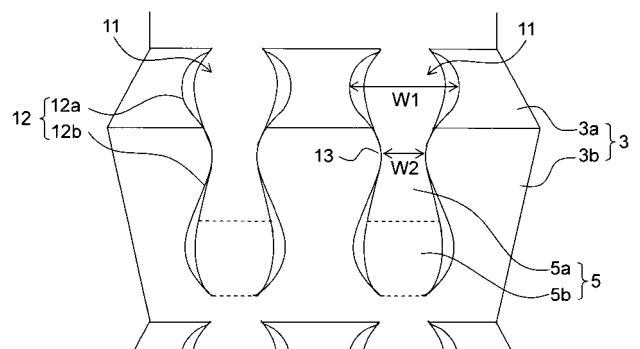
【図 4】



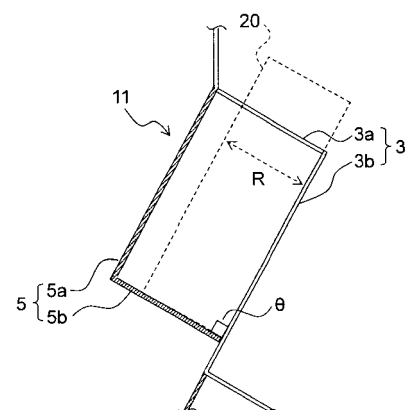
【図 5】



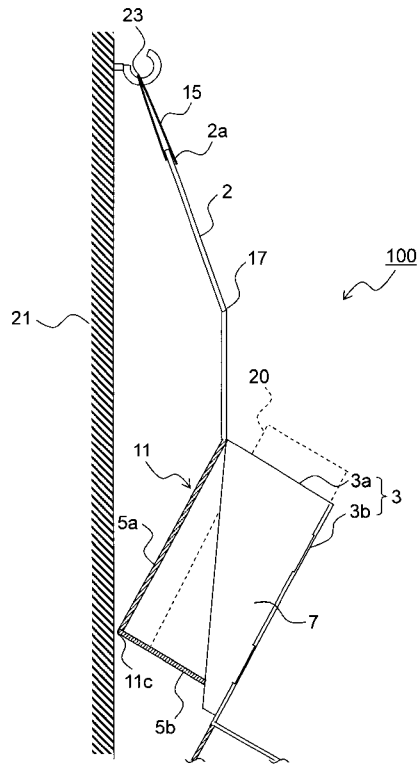
【図 6】



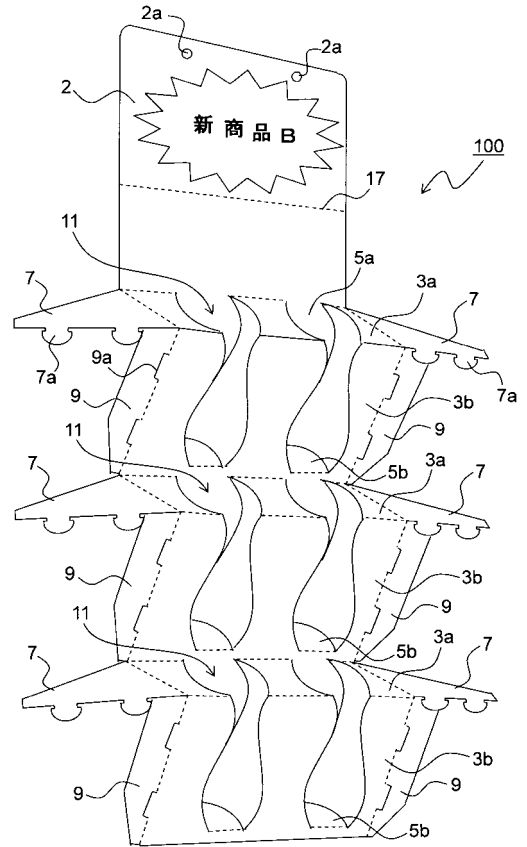
【図 7】



【図 8】



【図 9】



【図 10】

